５.デジタル改革のイメージ（分野別・概要）

デジタル改革のイメージ（分野別・概要①）

災害対応



現地での被害状況の把握・
関係者間の共有に時間を要する

ドローンで被害状況をリアルタイム
で把握・共有、迅速に救助救援

被災者支援



被災者情報が県・市町の
多数のシステムに分散している

被災者の様々な情報を連携し
一人ひとりの状況に応じて支援

交通・移動



交通手段が限られる地域では
行きたい場所へ移動しづらい

目的地や利用状況に応じた
最適な移動ルート・手段を提案

インフラ維持管理



施設の状況把握・補修の優先
付けに多くの時間と人手を要する

ドローン・AIが劣化兆候を把握、
技術者は維持管理の判断に

医療



診療情報が医療機関ごとに
バラバラに管理されている

診療情報を共有して活用、
患者はPHRを見て健康増進

福祉



福祉サービスの需要が増える
一方、介護人材が不足

介護テクノロジー導入による
省力化とサービス向上

子ども・子育て



出産や子どもの成長に応じた
情報や手続きがわかりにくい

成長段階に合わせて情報が届き
そのまま手続きも可能

デジタル改革のイメージ（分野別・概要②）

教育



児童生徒の理解度や
興味・関心に応じた学習が困難

一人ひとりの学習データを活用し
個別最適な学びを提供

生活環境



インターネット・SNS等を活用
した効果的な普及啓発が必要

犯罪被害情報・個人の脱炭素の
状況など効果的な啓発

農林水産業



担い手不足・
勘・経験への依存

データ活用、自動化機械導入に
よる生産安定と省力化

製造・建設業



担い手不足・
技術継承

フィジカルAI・無人化施工等による
省人化・高付加価値化

観光産業



旅行需要の変化への対応と
おもてなし向上の両立が必要

データ活用による誘客・
デジタルツールによる生産性向上

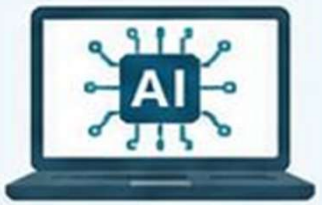
働く



人手不足下での
働き方が課題

AI活用による省力化・
人は付加価値の高い仕事に注力

行政



多様化・複雑化する
行政ニーズへの対応が困難

AIエージェントの活用による
意思決定の高度化